

こどもの権利に関する条例（仮称）制定に向けた 意見聴取結果【外国籍のこども】

令和 7 年 3 月 27 日

富山県厚生部こども家庭室こども政策課

意見聴取の概要（外国籍のこども）

1 意見聴取実施期間

令和6年10月中旬～11月中旬

2 意見聴取方法

アンケート用紙への記入により回答

3 対象者及び回答者数

対象者：県内の外国籍の児童・生徒

回答者数：17名

4 設問内容

- ・回答者属性
- ・こどもの権利擁護、こどもの意見の尊重等に関する意識

回答結果（外国籍のこども）

1 あなたの学年を教えてください。

設問	回答者数	回答割合
小学1～3年生	1名	5.9%
小学4～6年生	0名	0%
中学生	12名	70.6%
高校生	3名	17.6%
その他	1名	5.9%

2 あなたは、自分のことを大事にしていますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	10名	58.8%
すこし思う	3名	17.6%
あまり思わない	2名	11.8%
まったく思わない	0名	0%
わからない	1名	5.9%
無回答	1名	5.9%

回答結果（外国籍のこども）

3 あなたは、まわりの人に自分のことを大事にされていると思いますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	10名	58.8%
すこし思う	5名	29.4%
あまり思わない	0名	0%
まったく思わない	1名	5.9%
わからない	0名	0%
無回答	1名	5.9%

4 「あなたにとっていちばんよいことはなにか」を考えてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	13名	76.5%
いない	0名	0%
わからない	3名	17.6%
無回答	1名	5.9%

回答結果（外国籍のこども）

5 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	11名	84.6%
きょうだい	5名	38.5%
親戚	1名	7.7%
ともだち	5名	38.5%
学校の先生	2名	15.4%
スクールカウンセラー	0名	0%
放課後児童クラブの先生	1名	7.7%
塾や習いごとの先生	2名	15.4%
そのほかの相談する場所	1名	7.7%
電話相談	0名	0%
その他	2名	15.4%

（その他の回答内容）

心理学者（1名）、神（1名）

回答結果（外国籍のこども）

- 6 あなたは、あなたの気持ちや意見を聴いてもらって嬉しかったことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
よくある	12名	70.6%
たまにある	2名	11.8%
あまりない	0名	0%
ほとんどない	1名	5.9%
わからない	1名	5.9%
無回答	1名	0.0%

回答結果（外国籍のこども）

7 それは誰に聞いてもらったときですか。当てはまる人を全て選んでください。
（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	10名	71.4%
きょうだい	5名	35.7%
親戚	0名	0%
ともだち	10名	71.4%
学校の先生	3名	21.4%
スクールカウンセラー	0名	0%
放課後児童クラブの先生	0名	0%
塾や習いごとの先生	1名	7.1%
そのほかの相談する場所	1名	7.1%
電話相談	0名	0%
その他	2名	14.3%

（その他の回答内容）

心理学者（1名）、神（1名）

回答結果（外国籍のこども）

8 あなたが困ったときに助けてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	15名	88.2%
いない	0名	0%
わからない	1名	5.9%
無回答	1名	5.9%

回答結果（外国籍のこども）

9 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	11名	73.3%
きょうだい	2名	13.3%
親戚	0名	0%
ともだち	9名	60.0%
学校の先生	3名	20.0%
スクールカウンセラー	0名	0%
放課後児童クラブの先生	0名	0%
塾や習いごとの先生	3名	20.0%
そのほかの相談する場所	1名	6.7%
電話相談	0名	0%
その他	3名	20.0%

（その他の回答内容）

施設の先生（1名）、心理学者（1名）、神（1名）

回答結果（外国籍のこども）

- 10 あなたが悩みを相談するときに大事なことはなんだと思いますか。
（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
自分が相談したことを誰にも知られない	4 名	23.5%
自分の意見を否定されない	4 名	23.5%
みんなと一緒に考えてくれる	4 名	23.5%
しっかりと話を聴いてくれる	7 名	41.2%
その他	0 名	0.0%
無回答	4 名	23.5%

回答結果（外国籍のこども）

- 11 周りの大人だけでなく、ひろく世の中の人みんなに伝えたいことや、知ってほしいことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	5 名	29.4%
ない	4 名	23.5%
わからない	6 名	35.3%
無回答	2 名	11.8%

- 12 それは何ですか。（自由記載）

全ての外国人を同じように扱わないでほしい

学校でのいじめが多い。学生のメンタルヘルスへの関心を強化し、学校でのいじめの発生を根本から阻止してほしい。

差別をなくしてほしい

外国人みんなが日本語をしゃべれないと思わないでほしい。

意見聴取の概要（外国籍のこども）

- 13 大人が中心だった社会から「こどもまんなか社会」（すべてのこどもや若者が心も身体も幸せに生活できることを常に考える社会）に変えていくためには、何が大切だと思いますか。（自由記載）

こどもの声を聴いたり、大人と子供がそれぞれ自分の考えを述べあう

社会保障をもっと若者にあてる。学生のうちに社会で本当に必要なことを学べる機会を作してほしい。

人との関わりをもっとできるようになりたい

形式的にではなく、本当にこどもたちの意見を参考にしてほしい。

中絶の禁止。

学校の決まりなど行き過ぎた決まりをつくらない。子供の個性をなくさない。

落ち着いて勉強ができる場所がほしい。

意見聴取の概要（外国籍のこども）

- 14 自分らしく幸せに生きることを「ウェルビーイング」といいます。
「ウェルビーイング」を高めるために、人や社会とのつながりのなかで、
あなたが大切にしたいことは何ですか。（自由記載）

多様化を受け入れる社会

それぞれ平等の権利を与える。

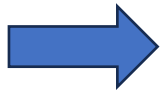
自分を好きでいること。みんなちがってみんないい。私は私、あなたはあなた

人々が交流し、相互に学び。開放的で包容力のある社会を構築する

自分が楽だと思ふことをやる

まとめ（外国籍のこども）

- 1 まわりの人に大事にされていると感じている割合（とても58.8%、すこし：29.4%）は高かった。
- 2 困ったときに助けてくれる人がいる割合も高かった。（88.2%）
- 3 世の中に伝えたいことやこどもまんなか社会に変えていくために大切なこと、ウェルビーイングを高めるために大切にしたいこととして、差別の禁止や多様性の尊重に関する回答があった。



・第4条第1項第1号で「家庭の環境、経済的な状況、社会的身分、国籍、人種、性別、障がいその他こども又はその家庭を理由としたあらゆる差別や不利益を受けることがないこと。」と規定